組合だより

２７９号
２０２４年
４月２５日

発行所　岡山大学職員組合
〒700-8530　岡山市北区津島中 2-1-1
電　　話　086-252-1111（代）
7168（内線）
直通 TEL&FAX　086-252-4148

ホームページ https://odunion.jp　　メールアドレス info@odunion.jp

目次：

1：委員長あいさつ　1～2：共創報告　2～3：組合成果　3：組合費　3～5：単組紹介
6～7：各部局での出張手続きに関する質問書の提出と回答　8：サイクリングで里山訪問

岡山大学職員の生活と権利を守るために　いっしょに組合やりませんか！

あなたも　岡山大学職員組合に

ようこそ岡山大学へ

執行委員長　高岡 敦史

４月より本学に着任された皆様、ご着任おめでとうございます。常勤教職員の皆様も、非常勤教職員の皆様も、新たな環境でのお仕事で不安なこともあろうかと思いますが、一日も早く気軽に相談できる職場の友人ができますようにお祈り申し上げております。職員組合もいつも開かれておりますので、お困りの際はお問い合わせください。

さて、桜満開の季節が過ぎ、津島キャンパスの東西通りは新緑とハナミズキとツツジの花が咲き誇っています。お昼ごはんを買いに構内のセブンイレブンに行くたびに豊かな心持ちにさせてくれていますが、世の中は戦争が終わる兆しも見せていませんし、大きな地震もありましたし、物価高騰の影響をあちこちで感じる状況で、上機嫌に豊かだとは言えない状況です。

職員組合は、すべての教職員の皆様が働き続けたいと思える職場をつくるための組織です。サポートすることができるのは教職員の皆様であり、課題を発見して解決しようとできる対象は職場環境や制度です。しかし、その背景には各々の多様な生活があり、心と身体があります。立場が違えば仕事の論理が異なりますが、どこまでいってもわたしたちはひとりの生活者であり、人間です。

働き続けたいと思える職場づくりは職場を同じくするわたしたち全員の願いであり、全員が果たすべき使命と言えますが、コラボレーションは簡単ではありません。それぞれの背景にその人なりの生活があることを想像して共感的に相互理解し、立場による論理の違いを超えて対話することが求められるでしょう。東西通りのハナミズキやツツジの美しさは（それが職場の話題になるなら）わたしたちを共感的理解に導いてくれるリソースのひとつ（敷地的には岡山市のものかな？）ですが、職員組合も対話をつなぐリソースのひとつになりたいと思います。この組合だよりがその一助になればと願っています。

最後に、皆さんがより良い一年のスタートを切ることができることを祈念し、４月の挨拶の言葉とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

共創報告

職員組合では、より良い大学づくりに向けて「共創」という新たなアプローチを採用しました。

これまでの労働組合は労働者の権利に基づく交渉や要求という手法を用いて、経営陣と対峙する形のアプローチを取ってきました。しかし、ともすれば経営と管理の制度や方法を批判するだけに終わったり、具体的な改善を導き出すことへの期待が薄いにも関わらず、交渉や要求が目的化してしまったりす

るようなこともありました。

そこで、今年度から、ボトムアップでより良い大学づくりに関するアイディアを集め、大学執行部との直接的で未来志向な対話を通して、文字通り「共創」していくことにしました。「こんな大学になったらいいよね！」、「もっとこうしたらいいんじゃない？」、「こういうことはない方がいいよね？」といったポジティブなアイディアを「岡山大学共創プロポーザル」として集積させます。

「こうなったらいいよね」のアイディア集なので、公式のマニフェストでもなければ、経営計画でもありませんし、もちろん予算措置された政策課題でもありませんから、すぐに着手されるわけではありません。しかし、職員組合と大学執行部が同じアイディア集を持ち、近未来を共有することが大切だと思います。

学長をはじめとした執行部の交代期で改めて紐解かれて、「このことは大切だから政策課題として取り上げよう」と思ったりすることもあるかもしれないし、どこかの部局長が部局運営のヒントにされることもあるかもしれません。そういう近未来に向けたプロポーザル（提案）になればと思います。

これまで、教職員の皆様への有志によるアンケート、各部局長へのヒアリングを通して職員組合連合体執行委員で素案をまとめ、三村由香里副学長との対話を通してブラッシュアップし、職員連合体執行委員として再整理し、執行部で検討して頂いている段階です。

アンケートでは 90 名を超える教職員の皆様からアイディアを頂きました。ご協力下さった皆様、ありがとうございました！完成した際には皆様に公開したいと思います。お楽しみに！

組合活動を通じて、以下のような成果を上げています！

＊東日本大震災臨時特例法による給与削減に対し、2012 年度は全国トップレベルの減額幅圧縮、13 年度は調整手当プラス 2%を獲得。

俸給表	級	対象者	本学の減額率		（参考）臨時特例法準拠の場合	
			俸給月額，調整手当等俸給月額に連動する手当	期末・勤勉手当	俸給月額，調整手当等俸給月額に連動する手当	期末・勤勉手当
一般職員（一）	7級以上	部長	6%	5%	9.77%	9.77%
	3～6級	主任～課長	4%		7.77%	
	1・2級	係員	2%		4.77%	
一般職員（二）	1～3級	技能職員	2%		4.77%	
教育職員（一）	5級	教授	6%		9.77%	
	3・4級	講師・准教授	4%		7.77%	
	1・2級	助手・助教	2%		4.77%	
医療職員	3～7級	臨床検査技師	4%		7.77%	
	1・2級	栄養士	2%		4.77%	
看護職員	3～6級	保健師	4%		7.77%	
	1・2級		2%		4.77%	

＊60 分授業・4 学期制導入の問題点を指摘しつづけ、50 分授業への見直しを実現

＊附属学園組合員と理事・教育学部長との懇談実現

＊グッドジョブセンターの特別契約職員について、中間評価の開示をするよう規則改定

＊非常勤講師授業開発改善手当の廃止に伴い、それに代わる手当を要求し、非常勤講師教育推進手当の支給を実現

＊非常勤講師授業開発改善手当の支給期間を 2019 年度末から 2020 年度末に延長を要求し実現

＊銀婚式休暇　新設

＊非常勤職員の結婚休暇　実現

＊診療系教員に対する裁量労働制、2019 年 4/1 導入を見送らせる

＊ハラスメント防止委員会の設置　実現

＊3 年次編入「入試手当」の支給　実現

＊グッドジョブセンターへの正規職員配置を要求　実現

① 各学部の組合（単組）に加入することで、全学の「岡山大学職員組合（連合体）」に加入したことになります。
② 「組合費」は単組毎に異なります。連合体分は毎月各職級の 80 号俸の 0.5%です。
③ 有期雇用職員の方も加入できます。
④ 組合の活動には、単組毎の活動と連合体の活動があります。連合体は、大学執行部との団体交渉、学習会、レクレーション活動、コーラスサークル、「組合だより」の発行、全国の大学組合との連携等を行っています。

薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。
学内便、メールにて連合体事務室（藤澤）まで、ご連絡ください。info@odunion.jp

組合費は単組ごとに異なり、連合体分に各単組分を加えた金額になります。連合体分は、職級別に定めており、毎月、各職級の 80 号俸×0.5%（100 円未満切り捨て）になります。

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
教育職員	1,400 円	1,700 円	2,000 円	2,200 円	2,700 円	
一般職員	1,200 円	1,400 円	1,600 円	1,800 円	1,900 円	2,000 円
医療職員	1,200 円	1,400 円	1,600 円	1,700 円	1,900 円	2,000 円
看護職員	1,300 円	1,500 円	1,600 円	1,700 円	1,900 円	2,100 円

年俸制の教員は、教授：教育 5 級、准教授：教育 4 級、講師：教育 3 級、助教：教育 2 級、助手：教育 1 級の組合費と同額となります。なお、非常勤職員等は別途規定があります。短時間勤務職員の方の組合費は、一律 500 円となっています。この機会にぜひ組合加入をご検討ください。

各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！

法文経学部職員組合

法文経単組では、委員長・書記長・情宣・会計・レクリエーションを担当する執行委員 5 名体制で、職場環境の改善と組合員の懇親を深めるため活動しています。2023 年度は、連合体から打ち出された「共創」に取り組みました。職場改善の提案を組合員に募るだけでなく、法学部、文学部、経済学部の各学部長にも提案に関するヒアリングを行いました。物価上昇が続く中、賃上げが重要であることは言うまでもありません。しかし、現在の大学の財政状況では、人事院勧告以上の賃上げが難しいのが現実です。それだけに、「共創」による職場環境の改善を組合が実現できるかは、組合の存在意義や存続に深くかかわると考えています。「共創」は初めての試みであり、今年度の取り組みの効果はまだ不明ですが、今後も連合体と共同しながら取り組んでいきたいと思っています。

懇親活動としては、昨年度は 4 年ぶりに対面のビール大会を開催しました。しかし以前と同じでは物足りないと思い、会場は初めての J テラス、全国の地ビールを用意し、ポスターも作成しました。久しぶりの大会に参加者が集まるか心配していましたが、当日は盛況で皆さまと楽しいひと時を過ごすことができました。やはり対面はいいなと実感させられました。秋には長島愛生園のバス旅行を企画しました。たまたま役員に愛生園やハンセン氏病に関心がある人が多かったことから実現した企画ですが、多くの方々に参加して頂け、家族連れや学生さんの参加もありました。愛生園を研究しておられる組合員の先生の解説もあり、大変有意義な研修となりました。ちなみに経費は、県からの助成利用することで安くあげることができました。

（連絡先）
委員長　岸田　研作
kishiken@cc.okayama-u.ac.jp
書記長　廣田　陽子
yokoh@okayama-u.ac.jp

教育学部職員組合

教育学部職員組合では、委員長以下、書記長、会計、広報、文化・レクリエーションを担当する執行委員５名（１年任期）体制で、組合員のみならず部局内の教職員が少しでも働きやすい労働環境を作るべく活動しています。教員の他に、有期事務職員の方も加入されています。

ところで、教育学部では、他学部同様の質の高い研究と、指導力のある学校教員を一人でも多く育てる教育の両方が求められており、その要請は以前にもまして強くなっています。少子化時代に対処するための学内改革、コロナ禍を経た急激なＤＸ化の推進による変化も頻繁に行われ、私たちは日々、仕事が増すばかりです。そのような中、目の前の課題に追われ、ともすれば見失いがちな人間としての「幸福」「福祉」「健康」と、ワークライフのバランスを上手くとれる職場環境づくりの希求等、人としての基本的な願いを決して忘れたくないと感じます。各方面からの社会変革の波が押し寄せる今日、職員組合の様々な活動がうまく作用して、効果的につながり、職場環境の改善つなげてゆくことが、今まで以上に重要になってきているように思えます。

教育学部職員組合では具体的活動として、全学職員組合の質問状や要望書、団体交渉の結果を組合メンバーへ伝え、様々な労働環境に関わる問題にも取り組んでいます。これらの取り組みは、機関紙『マスカット』などを通じて広報しているところです。加えて教職員同士の情報共有と、親睦を深め連携を強化することを目的にとする福利厚生事業も行っています。具体的には主に懇親会をはじめ各種イベントを企画・実行する他、音楽や演劇鑑賞等に補助金などです。コロナ禍で福利厚生事業が停滞しましたが、今年は回復を目指したいと考えています。

皆さまが、一人でも多く組合へご参加くださり、労働環境の改善にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

（連絡先）
委員長　青木　多寿子
aokit@okayama-u.ac.jp
書記長　髙橋　徹
t.takahashi@okayama-u.ac.jp

理学部職員組合

理学部職員組合には理学部での教育研究活動に様々な形で携わる教職員が参加しています。

様々な組織改革が一段落したとはいえ、常に労働・教育・研究環境の改善について考えるのが組合活動です。労働条件や身分の保障など、大きな事は連合体に相談しながら解決を図ります。

一方、日頃活動する部屋や建物の回りでの照明やごみ問題など身近で些細なことについても意見を伝え改善を目指すことも、単組活動の大きな意義だと思います。また、職場で起こりうる問題には対人関係が絡むことが多いですが、異なる教職員間で対等な立場で意見を交換できる対人関係を有する組合組織は大切だと考えます。

そのためにも、組合員間の親睦行事にも力を入れてきました。ようやくコロナ禍も明け、昨年度は久しぶりに対面での懇親会を開催しました。

今後も、ビール工場見学やビアパーティ、夏冬の交流会、学内外での天体観測会等、過去に実施してきた行事をできる限り開催したいと考えています。現在、新たな仲間を募集しておりますので、理学部に何らかの形で関わっている方は、理学部職員組合に是非ご参加ください。

（連絡先）
委員長　小汐　由介
koshio@okayama-u.ac.jp
書記長　岡本　秀毅
hokamoto@okayama-u.ac.jp

農学部職員組合

農学部職員組合は、農学部や附属山陽圏フィールド科学センター（FS センター）等の関連組織の教職員で構成されています。当組合では、個人的な相談やアンケートで組合員の皆様のご意見をお伺いし、学部長・FS センター長・事務室長と懇談を行うことで、職場環境や待遇面での情報収集・共有・改善に努めています。また、全学職員組合（連合体）からのご協賛と FS センターのご協力のもと、「芋掘り会」を実施し、ご家族のふれあいの場を提供しています。さらに、ご家族とのコミュニケーションを支援する目的で、「レジャーへ行こう」や「FS センターに行こう」といったキャッシュバック企画も実施しています。当組合は、以前は高い組織率を維持していましたが、近年は若い教職員を中心に組合離れが顕著で、組織運営にやや苦慮しております。気軽な相談および情報提供の場として機能していますので、新任の方、労働環境・待遇面でお困りの方、将来のライフプランに不安のある方などは、ぜひご加入頂き、一緒に働きやすい職場を作っていけたらと思っております。農学部職員組合へのご加入を心より

お待ちしております。

（連絡先）
委員長　田村　隆
tktamura@okayama-u.ac.jp
書記長　荒川　健佑
karakawa@okayama-u.ac.jp

工学部職員組合

組合って、戦闘的で過激な議論を繰り広げ、大学執行部に意見を突きつける集団では？と考えている方、安心してください。そんなことはありません。工学部職員組合は、組合の使命として、皆さんの労働環境の改善を訴える役目は担っていますが、その主な目的は、工学部教職員間の親睦を図ることだと考えています．実のところ、実質的な活動は年１回（総会）だけです。会合は年１回ですが、職場で発生した日々の疑問や懸念に対し、いつでも誰でも気軽に相談できます（相談に NG ワードはありません）。

辛うじて対応できている業務、対応すら分からない難題、そして人には相談しづらい事、何か変だと感じている問題は身近にありませんか？解決できない理由が自分にあると思っていませんか？１人で悩まず、先ずは気軽に職員組合にご相談下さい。そのような問題を一緒に解決するために工学部職員組合は存在します。工学部から改善要求を行い、実現した例（宿舎、旅費、押印書類そして給料に関する案件など）は数多くあります。

未加入のみなさん、少しの勇気と時間を頂ければ、新しい未来を一緒につくれると信じています。語り合い、みなさんの心からの笑顔が見えてくるような提案や活動を行っていきませんか？ご加入、心よりお待ちしています。

（連絡先）
委員長　西村伸一　内線 8162
theg1786@okayama-u.ac.jp
上森　武　内線 8033
uemori@okayama-u.ac.jp

附属学校園職員組合

附属学校園の教職員は、岡山県・市との人事交流などで、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。岡山大学の職員となり、勤務体系や人事の面など大きく変化することに戸惑いもある先生もいらっしゃいます。民主的な職場の実現について、職場会やアンケートを基に、勤務時間に関わること、変形労働時間や休暇に関わること、賃金に関わること、人事に関わることなどについて話し合い、職場の声を届け続けることで、改善を目指しています。今後も引き続きよりよい職場づくりに努力していきたいと思っています。コロナ過では単体で行っていた運動会を、本年度から幼・小・中で行う以前の形式に戻ることもあり、『ODU ポロシャツ』を購入して連携意識を高めたり、懇談会などの活動を通したりして、附属学校園の職員の交流・親睦を行っています。これまでの先輩方の活動のおかげで今の職場があることに感謝しつつ、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の各現場や岡山大学組合本部との連携のもと、今年度も活動していきたいと考えています。引き続き、組合へのご参加およびご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

（連絡先）
委員長　日向　洋平
pkes5i38@okayama-u.ac.jp
副委員長　磯野　嵩
pc815j6j@okayama-u.ac.jp

医学部職員組合

新しく入職されたみなさん、おめでとうございます。今年就職された方々、新たな職場に就かれた方々、夢と希望を抱きながら多忙な毎日をお過ごしではと思います。岡山大学の中でも鹿田地区は教育、研究及び医療という大きな３本柱から成っている職場で、さまざまな職種と幅広い年代の教職員が働いています。そのような中にいると同じ教職員とはいえ、各職場により、考えること思うこと、話してみたいこともさまざまです。

医学部職員組合は、さまざまな職場の組合員から成りたっており、職場の垣根を超えて、情報を発信したり、拠りどころとなったりします。より良い職場をつくろうと、みなさんとともに活動しています。また、組合に入ると“ろうきん”や“教職員共済”の各種保険など生活を守り支援する特典がお得に利用できます。すぐ身近にある職員組合を大いに利用してください。お待ちしております。

組合事務所は、中央診療棟３階北側通路東寄りにあり、黄色い看板が目印です。

【連絡先】
（鹿田）　内線 7632（火、水曜　11:30～15:30）
（mail）shikataunion@gmail.com

各部局での出張手続きに関する質問書の提出と回答

2 月 29 日に「**各部局での出張手続きに関する質問書**」を提出しました。

組合に寄せられるご意見の中に、出張手続きがなかなか終わらず旅費の振り込みが遅れて困っているというものがあります。全ての部局でそうなっているわけではないようですが、厳しい人員不足の状況の中で部局によっては必要な人員数が足りておらず出張手続きの作業に停滞が発生しているのではないかと予想されます。組合では、労働環境改善のための基礎資料とするために、各部局での出張手続きの状況について情報を集めたいと考え、この質問書を提出しました。

国立大学法人岡山大学
学長　那須保友　殿

岡山大学職員組合
執行委員長　高岡敦史

各部局での出張手続きに関する質問書

日頃より岡山大学の運営にご尽力されていることに敬意を表します。
組合に寄せられるご意見の中に、出張手続きがなかなか終わらず旅費の振り込みが遅れて困っているというものがあります。全ての部局でそうなっているわけではないようですが、厳しい人員不足の状況の中で部局によっては必要な人員数が足りておらず出張手続きの作業に停滞が発生しているのではないかと予想されます。組合では、労働環境改善のための基礎資料とするために、各部局での出張手続きの状況について情報を集めたいと考えております。
つきましては、業務として出張手続きを行っている各部局について下記の情報をご回答いただきますようお願いします。お忙しい中、お手数おかけしますが、3 月 29 日までにご回答いただきますようお願い申し上げます。

1. 2023 年 1 月から 12 月のあいだに部局で取り扱った出張手続きの件数
2. 部局に所属する教職員数
3. 部局で出張手続きを担当する職員数
4. 部局の出張手続きで大きな遅延（復命書提出後、手続きが完了するまでに 3 ヶ月程度かかるような遅延）が発生する頻度を以下の 4 択で
（頻繁にある、ときどきある、ほとんどない、全くない）

以上

そして、3 月 25 日に大学から回答がありました。回答いただいた資料によれば、2023 年 1 月から 12 月の間にあった旅行件数とその中で支払いまでに 90 日を超えた件数は、全学の合計で 17,519 件に対し 114 件となり、およそ 0.65%が 3 ヶ月以上の遅延をしているということでした。事務担当者の総数は 12 月 1 日時点において 94 人で、旅費件数を事務担当者数で割ると一人の事務担当者が 1 年間に取り扱う旅費件数は 186 件という計算になります。
しかし、一人の事務担当者に課される仕事量は、担当する仕事内容によりかなり偏りがあるとのことで、実際はこの数字の何倍もの件数を担当する方もおられるものと考えられます。また、データによると部署によって取り扱う旅行件数にかなり偏りがありました。一番多い部署は 6701 件にのぼり、少ないところでは 0 件の部署もありました。各部署は、取り扱う旅行件数に応じてそれなりの事務担当者が

配置されていますが、旅行件数の多い部署と少ない部署の間でも事務担当者の負担にかなり差があるようでした。

データは、2023 年の新型コロナ感染症が 5 類に移行する時期のもので、コロナ禍中に比べ出張の増えてきた時期にあたります。旅費システムが電子化されて間もない時期のものでもあり、利用者が電子化に慣れていないことによる影響も考えられ、遅延は事務担当者の配置数だけの問題ではない可能性も考えられます。

データの詳細の掲載はここでは見送らせていいただきますが、組合員でご希望される方には回答文書をお送りいたしますので、ご連絡ください。またこの件について、ご意見などございましたら組合までおよせください。

ユニオン

無料法律相談『ユニオン』をご利用ください。セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：中東靖恵 文学部准教授 内線 7426

組合合唱団で一緒に歌いませんか？

こんにちは！職員組合合唱団です。合唱団では月に３回、金曜日の 18 時 00 分から約 1 時間半、岡山北公民館で練習をしています。世界や日本の名歌、心にジーンとくる懐かしい歌等を楽しみながら歌っています。毎回、簡単なストレッチを行うことからスタートし、発声練習を行った後、季節感のある曲を選び、部屋いっぱい、公民館いっぱいに歌声を響かせています。身も体もほぐれ、一週間の疲れを解放しています。一度、練習風景を覗いてみてください。お待ちしております。

お問い合わせは、組合（内線 7168）まで。

あなたも組合の仲間になりませんか？

教員の方も、事務職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。
加入申し込みは、各単組役員、もしくは右の QR コードからどうぞ。
メールは、info@odunion.jp まで。

主な活動

団体交渉、学長懇談会研究科長・各部長・病院長と交渉、講演会、学習会の開催、レクリエーション活動、コーラスサークルなど

教職員の給与・労働条件は、労使交渉で決まります！
一人でも多くの皆様が加入していただくことで、労使交渉における組合の発言力は大きくなり、よりよい労働条件を実現していくことができます。

サイクリングで里山探訪（岡山編）

第５回　チーズとアイスを求めて牧場へ

高橋裕一郎（理学部職員組合）

牧場といえば全国の約半分のミルクを生産している北の大地・北海道が本場ですね。ところが、冷蔵設備が整っていなかった昔は、今とは様子が違って、酪農家は消費地近郊で生産し、消費者に新鮮なミルクを供給していたそうです。今でも岡山市街の近郊にも小さな牧場が点在し、ミルクを生産しています。私たちがいつもお世話になっている酪農家ですが、そこに出かけてミルクを買うことはないでしょう。しかし、自家製の乳製品を販売している酪農家があります。おいしいチーズやアイスクリームを求めて訪ねてみましょう。

乳牛の飼育からチーズの生産まで一貫して行う酪農家のことをフェルミエ（fermier）と呼びます。チーズをよく食べるヨーロッパでは、スーパーマーケットでも様々な種類のチーズが揃っていますが、多くは工場で大量生産されパックされたチーズです。こだわりのある方はチーズ専門店やマーケットへ行って量り売りのチーズを買うようです。工場で大量生産したチーズでも十分においしいのですが、フェルミエのチーズは少し高価ですが、強いうま味とコク、個性的な風味があり、虜にされる醍醐味があります。

意外に思う方があるかもしれませんが、岡山にも全国的に有名なチーズを生産する酪農家があります。フェルミエのチーズを求めて吉備中央町上田東の「吉田牧場」へ出かけてみましょう。そこへは、宇甘川沿いの下加茂から国道 484 号を建部方面に登ります。登り切った峠で立体交差する奥吉備街道を入り北へ進むとすぐに左からの狭い道に出会います。奥吉備街道をそのまま登ってもよいのですが、自転車の場合は狭い道を左に折れて森の中を進んだ方が快適です。しばらく登ると、右手に吉田牧場の牧場が見えてきて、ブラウンスイス種の牛が放牧されています。耳にふさふさの毛が生えていてかわいらしい風貌をしています。乳用種のブラウンスイス種は、乳量はホルスタイン種より少ないのですが、乳タンパク質の量が多く、組成もよいので、チーズ生産の原乳に適しているそうです。高品質の原乳から熟成されたチーズは、おいしいのです。もう少し登るとチーズ販売所に着きます。県外ナンバーの車をよく見かけるので、遠くから買いに来る人も多い様子です。吉田牧場の

人なつこいブラウンスイス

吉田牧場の牧歌的風景とチーズ販売所

チーズを扱う店やレストランが市内にもありますが、生産者に会って購入するために遠くまで買いに行くのも楽しいものです。帰りは国道 484 号を建部へ下るコースをお勧めします。旭川の支流のせせらぎと平行して森の中を突き抜ける８キロほどの緩やかなダウンヒルコースはこの上なく快適です。

気候が暖かくなってくると、アイスクリームがおいしい季節になります。暑い日に冷房の効いた部屋で楽しむのがいいという人は多いと思います。しかし、体を動かして汗をかいてからアイスクリームを食べると、最高においしくなるとは思いませんか。岡山市北区御津河内の山の中の「まつだ牧場」は様々な種類のアイスクリームを製造・販売しています。晴天の暖かい日に、熱中症にならないよう気をつけながら、大学から 25km の距離で、300 メートルの標高をサイクリングで走ってから食べるアイスクリームの味わいは感動ものです。ここに至るには旭川の大原橋から左岸の県道 81 号もしくは右岸の県道 218 号をかつらぎ橋方面へ進みます。その後、国道 53 号を金川手前まで走り、県道 61 号を左折し三谷川沿いを西にしばらく進み、「まつだ牧場」の矢印の案内に従って右折します。奥河内の集落を通り過ぎると登り坂になり、標高 200 メートル登ると、まつだ牧場入口を示す看板があります。しかし、ここから売店までまだ標高 30 メートルの急坂を登らなければなりません。これが疲れた体にはとてもきついのですが、冷たいアイスクリームのことを考えながら最後の力を振り絞って登るのです。ほとんどの方は「いやだ」と言うと思いますが、このようなアイスクリームの楽しみ方を試してみてはいかがですか。帰りはまつだ牧場から北に下る谷沿いの道を県道 31 号線へ一気に下るコースをお勧めします。

松田牧場の入り口

最後の登り坂とご褒美のアイス